

昭和五十九年十一月二日

トヨタ、ランドクルーザーを一新

——「新時代の四輪駆動車をリードする車」として新登場——

トヨタ自動車(株)は、四輪駆動車ランドクルーザー四〇系を二十九年振りにフルモデルチェンジし、七〇系として一新するとともに、六〇系を一部改良し十一月二日より全国一斉に発売する。

ランドクルーザーは昭和二十八年の誕生以来、優れた動力性能と堅牢な足廻りからその高い機動性と耐久性には定評があり、四輪駆動車市場をリードする車として国内外より高い評価を得ている。

近年、四輪駆動車市場は、機動性、ファッション性を求めるレジャー指向の強い需要層からの買い替えにより、多様化を伴いながら拡大傾向にある。

今回発売するランドクルーザー七〇系はこうした背景を踏まえ、「新時代の四輪駆動車をリードする車」を基本テーマに開発されたもので、伝統的な力強いイメージを持ちながら洗練されたスタイルに一新した。



ランドクルーザー 70系 FRPトップ車 (N-BJ73V-MN(W)) '84.11
メカニカルウインチ装着車、ハロゲンヘッドランプ、ヘッドランプクリーナー、傾斜計&高度差計、サイドストライプ、メッキホイールはオプション、ウインチアンダーカバーは販売店装着オプション



ランドクルーザー 60系 ハイルーフ 2ウェイO.D.付4速フルオートマチック車 (N-HJ60V-PMZ) '84.11
電動ウインチ、ハロゲンヘッドランプ、ヘッドランプクリーナー、メッシュタイプフォグランプ、サイドストライプ、サイドステップ、メッキホイールはオプション

また、六〇系では、2H型エンジン（ディーゼル 六気筒 三、九八〇cc）搭載車に四輪駆動車としては日本初の二ウェイオーバードライブ付四速フルオートマチックトランスミッションを採用したり、新開発エンジン（3F型ガソリン 六気筒 三、九五五cc）を搭載するなどランドクルーザー全シリーズにわたり多様化した市場の要望に応えられるよう一層の充実をはかった。

へ販売概要

・取扱い販売店 全国のトヨタ店（愛知県を除く）

愛知県は名古屋トヨタディーゼルで販売

・当面の月販目標 八〇〇台

・店頭発表会 十一月十七日（土）、十八日（日）

ランドクルーザーシリーズの主な特長は次の通りである。

へ七〇系

開発にあたっては

- ・外観・スタイルの一新
- ・快適性の向上
- ・操作性、使用性の向上
- ・耐久性の向上

に重点をおいた。

（一）外観・スタイル……洗練されたスタイル、ボデータイプの追加

機動性、耐久性に優れた従来のランドクルーザー四〇系のイメージを継承しつつ、カーブドガラス（曲面ガラス）の採用や、端正なボデー面構成により力強さと機能美をかね備えた洗練されたスタイルとした。またフロント部分の絞り込みなどにより空力特性の向上をはかり、高速走行時の燃費の低減、走行安定性の向上、風切り音の低減をはかった。

さらに、ボデータイプは従来からの幌タイプ、バンタイプに加えボデーの一部にFRP（繊維強化プラスチック）を使用した斬新なスタイルのFRPトップ車を設定した。

また、幌タイプ車はフロントとバックのドアフレームを脱着式とし、ロールバーのみを残してフルオープンにすることができる。

(二) 快適性の向上……ゆとりある室内空間、充実した内装

客室をエンジンルーム側に拡大したり(百五十mm)、床面を下げたことで(最大百二十mm)ゆとりある室内空間を実現した。またリヤシートは前向き
の可倒式とし、二名乗車時の荷物スペースとしての有効活用をはかった。

内装では、路面からの振動を吸収し、乗員の疲労を軽減する体重調整機構
付前席サスペンションシート(一部車種にオプション)の採用や、シートの
形状変更、機能的で品質感のある計器盤の採用などにより一層快適性を向上
させた。

(三) 操作性・使用性の向上……各種新機構、新装備の採用

次の様な新機構、新装備を標準装備またはオプション設定することにより
操作性、使用性を向上させた。

・ワンタッチでH2走行とH4走行の切り替えが可能な「ワンタッチ2-4
セレクター」

※H2走行II「ハイレンジ後輪駆動」通常走行に使用

H4走行II「ハイレンジ四輪駆動」不整地や降雪時の走行に使用

・クラッチペダルの踏力を軽減させるクラッチプースター

・最適な運転姿勢を可能とするチルトステアリング

・ライトおよびワイパースイッチの操作性の向上をはかったステアリング

コラム集中スイッチ

またバックドアは使い易い観音扉を採用するとともに、ドアフレームを細
くしたり、左右ドアの大きさを変更することで後方視界も向上させた。

更に、フロントドア、バックドア開口部の拡大や、サイドステップ位置の低
下などの改良も行い、乗降性も向上させた。

(四) 耐久性の向上

シャシーフレームは溶接閉断面とするとともに断面形状も拡大して強度、
剛性を向上させた。また厚いボデー外板(一・〇mm)の採用や、防錆を配慮
したボデー細部の設計などにより耐久性を向上させた。

〈六〇系〉

オートマチックトランスミッション、新開発エンジンの搭載や装備の充実により、一層魅力あるものとした。

(一) ニウェイオーバードライブ付四速フルオートマチックトランスミッションの採用

新開発のニウェイオーバードライブ付四速フルオートマチックトランスミッションを採用（四輪駆動車としては日本初）、改良された2H型エンジン（ディーゼル 六気筒 三、九八〇cc）との最適々合より、オンロード走行からオフロード走行までの運転操作性を向上し、多様化する市場の要望に込えている。

(二) 新開発3F型エンジンの搭載

従来搭載していた2F型エンジン（ガソリン 六気筒 四、二三〇cc）にかえて、新開発の3F型エンジン（ガソリン 六気筒 三、九五五cc）を搭載した。

3F型エンジンは2F型エンジンをベースにエンジン本体の小型・軽量化、ストロークの変更などの大幅な改良を行ったものである。総排気量は縮小したが、最高出力は2F型と比較して十五馬力向上し、一方で燃費も改善し（九・五km/ℓ ↓ 一〇・五km/ℓ ∴ 六〇km/h 定地走行）、高性能かつ低燃費のエンジンとした。

エンジン	総排気量(cc)	最高出力(ps/rpm)	最大トルク(kg·m/rpm)
3 F 型	三、九五五	一五五/四、二〇〇	三〇・〇/二、二〇〇

(三) 使用性の向上

各種の新装備を標準装備またはオプション設定し使用性をはじめとして、居住性、操縦安定性などの向上をはかった。

- ・「ワンタッチ2ー4セクター」
- ・パワーウインドウ・全ドア電磁ロック機構

- サイドステップ
- リヤシートヘッドレスト
- リヤスタビライザー

ランドクルーザーシリーズの車種体系、標準価格、主要諸元は次の通りである。

以
上

◎ ランドクルーザーシリーズ車種体系

車種	70系					60系				
	ミドル		ショート			——				
	FRPトップ		バンタイプ		幌タイプ	ハイルーフ		標準ルーフ		
	L X	STD	L X	STD	STD	G X		G X	STD	
	2/5人乗り					2/5人乗り		2/5人乗り		
	5速マニュアル					2ウェイオーバー ドライブ付 4速フルオート マチック	5速マニュアル		5速マニュアル	4速マニュアル
3F型ガソリン 3,955cc										○
2H型ディーゼル 3,980cc						○	○			
3B型ディーゼル 3,431cc	○	○	○	○	○		○	○	○	

◎ ランドクルーザーシリーズ標準価格

(スベアタイヤ・標準工具一式付、単位：千円)

	エンジン	ボデータイプ		トランスミッション	乗員(人)	グレード	東京	名古屋	大阪
七〇系	3B型 ディーゼル 3,431cc	ショート ボデー	バンタイプ	5速マニュアル	2/5	LX	2,076	2,071	2,076
			幌タイプ	5速マニュアル	2/5	STD	1,857	1,852	1,857
		ミドル ボデー	FRPトップ	5速マニュアル	2/5	LX	2,235	2,230	2,235
						STD	2,016	2,011	2,016
六〇系	3B型 ディーゼル 3,431cc	標準ルーフ	リヤ上下開き扉	5速マニュアル	2/5	GX	2,211	2,206	2,211
			リヤ観音扉	4速マニュアル	2/5	STD	1,959	1,954	1,959
		ハイルーフ	リヤ上下開き扉	5速マニュアル	2/5	GX	2,333	2,328	2,333
	3F型ガソリン 3,955cc	標準ルーフ	リヤ観音扉	5速マニュアル	2/5	STD	1,916	1,911	1,916
	2H型 ディーゼル 3,980cc	ハイルーフ	リヤ上下開き扉	5速マニュアル	2/5	GX	2,502	2,497	2,502
				2ウェイオーバードライブ付 4速フルオートマチック	2/5	GX	2,682	2,677	2,682

注) 1. メカニカルウインチ装着車(除70系幌タイプ)は12千円高

2. アウターミラーについて

- | | | |
|---|-----|--|
| { | 70系 | 全車ドアミラー標準(フェンダーミラーはオプションでドアミラーに対し5千円安)……全車 |
| | 60系 | STDフェンダーミラー標準(ドアミラーのオプション設定なし) |
| | | GXドアミラー標準(フェンダーミラーはオプションでドアミラーに対し5千円安)……3B型エンジン搭載車のGXのみ
(リモコンフェンダーミラーはオプションでドアミラーに対し3千円高)……GX全車 |

トヨタランドクルーザー主要諸元表(車両型式・寸法・重量・定員・性能)

諸元	車種	70系					60系				
		ミドル		ショート			ハイルーフ		標準ルーフ		
		FRPトップ		バンタイプ		機タイプ	ハイルーフ		標準ルーフ		
		LX	STD	LX	STD	STD	GX		STD		
		5速マニュアル					7速マニュアル	5速マニュアル		4速マニュアル	5速マニュアル
エンジン	3Fガソリン										M-FJ62V-MC
	2Hディーゼル					NHJ60V-PMZ	NHJ60V-MMZ				
	3Bディーゼル	N-BJ73V-MN	N-BJ73V-MR	N-BJ70V-MN	N-BJ70V-MP	N-BJ70-MR		N-BJ61V-MMZ	N-BJ61V-MM	N-BJ61V-KC	

寸法	項目	単位	70系					60系					
			ミドル		ショート			ハイルーフ		標準ルーフ			
全長	mm		4,265		3,975			4,750					
	mm		1,690					1,800					
全高	mm		1,915	1,940	1,870	1,895	1,905	1,910	1,810	1,815			
	mm		2,600		2,310			2,730					
トレッド	前 mm		1,425	1,415	1,425	1,415		1,485		1,475			
	後 mm		1,420	1,410	1,420	1,410		1,470		1,460			
最低地上高	mm		185	210	185	210		190		210			
	mm		1,210(770)		935			1,755(1,015)		1,765(1,025)			
荷室・荷台	長さ mm		1,470		1,510			1,580		1,520(1,510)			
	幅 mm		1,160		1,110			1,130		1,125		1,025	
	高さ mm		1,160		1,110			1,130		1,125		1,045	

重量・定員	項目	単位	70系					60系							
			車両重量	kg	1,820	1,800	1,770	1,750	1,740	2,070	2,030	1,980	1,950	1,910	1,900
			最大積載量	kg	400(250)		400(0)			350(200)		500(400)			
			乗車定員	名	2(5)					2(5)		2(5)			
車両総重量	kg	2,330(2,345)	2,310(2,325)	2,280(2,045)	2,260(2,025)	2,250(2,015)	2,530(2,545)	2,490(2,505)	2,440(2,455)	2,410(2,425)	2,520(2,585)	2,510(2,575)			

性能	項目	単位	70系					60系						
			登坂能力	tanθ	1.95					0.70	1.50	1.22		2.63
			最小回転半径	m	5.8		5.3			6.2				
燃料消費率(60km/h定地走行時)	km/l	15.0					13.0	14.5		13.5	10.5			

()内は15人乗りの場合の数値 ●道路運送車両法による新製自動車届出数値 ◎燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です 実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なると、それに応じて燃料消費率が異なってきます ◎登坂能力は計算値で、実際の登坂能力とは異なります ●STDにラジアルタイヤを装着した場合は、トレッドが前後とも10mm広くなり、また全高・最低地上高は、25mm(70系)又は20mm(60系)低くなります ●70系にフロントウインチ(電動・メカニカル)を装着した場合は、全長が260mm長くなり、重量も80%増加します 60系は全長が245mm長くなり、重量は電動ウインチの場合70%、メカニカルウインチの場合80%増加します ●STDにパワーステアリングを装着した場合は、重量が20%増加します (70系FRPトップ車、BJ61V-KCの場合は10%増加)

(エンジン)

形式	3Fガソリン		2Hディーゼル		3Bディーゼル			
	水冷直列6気筒OHV		水冷直列6気筒OHV		水冷直列4気筒OHV			
使用燃料	ガソリン		軽油		軽油			
総排気量cc	3,955		3,980		3,431			
内径×行程mm	94.0×95.0		91.0×102.0		102.0×105.0			
圧縮比	8.1		20.7		20.0			
最高出力ps r.p.m.(JIS)	155 4,200		115 3,500		98 3,500			
最大トルクkg-m r.p.m.(JIS)	30.0 2,200		25.0 2,400		23.0 2,200			
燃料供給装置	キャブレター		ポッシュ式列型		ポッシュ式分配型			
燃料タンク容量ℓ	90		90		90			
	60系		60系		60系		70系	
	標準装備	オプション	標準装備	オプション	標準装備	オプション	標準装備	オプション
バッテリー容量	V-AH	12-50	12-70注1	12-60×2	12-60×2	12-70×2注1	12-60×2	12-70×2注2
オルタネーター容量	V-A	12-50	12-55注3	24-30	24-30	24-30注3,注4	24-25	24-30注5
スターター容量	V-KW	12-1.0	---	24-4.5	---	24-4.5	---	---

注1 寒冷地仕様又は単独オプション 注2 寒冷地仕様又は電動ウインチ装着車にセット又は単独オプション
注3 リモコンキーとセット 注4 BJ61V-KCに設定 注5 STDはパワーステアリングとセット

(変速比)

マニユアルトランスミッション	
第1速	4.843
第2速	2.618
第3速	1.516
第4速	1.000
第5速	0.845注1
後退	4.843
減速比	4.111注2
副変速比	1.000
	1.960

70×10D付4速オートマチックトランスミッション	
第1速	2.950
第2速	1.530
第3速	1.000
第4速	0.717
後退	2.678
減速比	4.111
副変速比	1.000
	1.960

注1 BJ61V-KC(4速マニュアル)を除く
注2 HJ60V-MMZ, FJ62V-MCは3.700

(ステアリング・サスペンション)

ステアリング 歯車	ボール・ナット式	
サスペンション	前	-半橋円リーフスプリング
	後	
ブレーキ (油圧真空 併用装置付)	前	ベンチレーテッドディスク
	後	リーディングトレーリング